

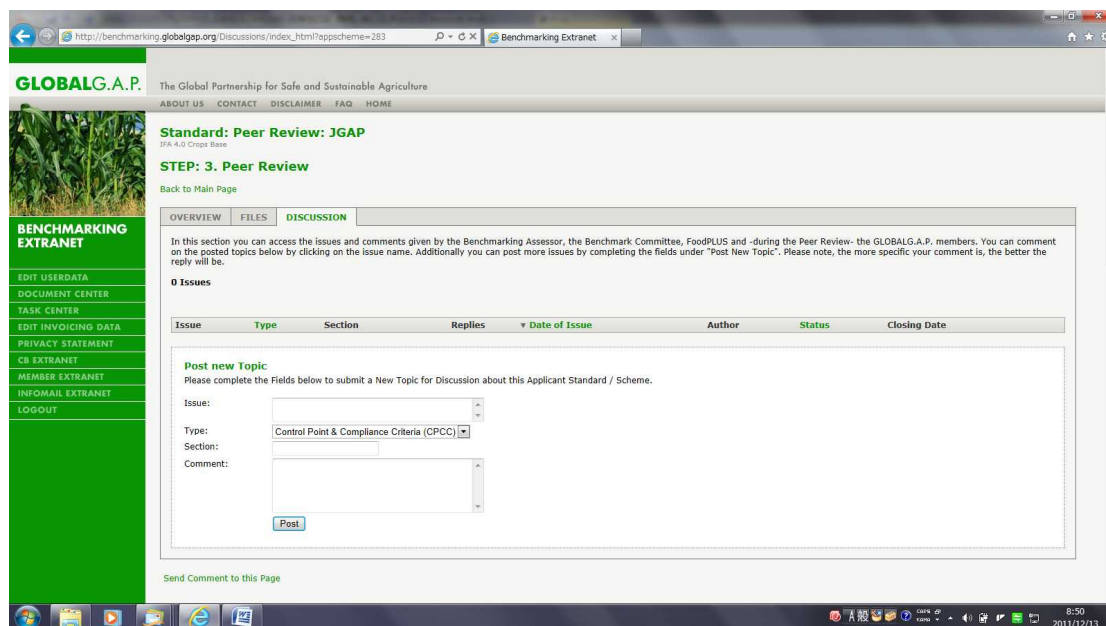
日本産農産物の輸出を促進するために JGAP と GLOBALGAP の同等性認証 順調に進む

日本 GAP 協会（理事長：木内博一）は、JGAP 青果物 2010 版が GLOBALGAP F&V ver.4 に対して行っている同等性認証の手続きが順調に進んでおり、12 月 9 日から Peer Review（ピア・レビュー：世界の GAP 関係者による同等性の公開審議）の段階に入りましたこと、ご報告致します。

2011 年 11 月に農林水産省の「我が国農林水産物・食品の輸出戦略検討会」がまとめた「農林水産物・食品の輸出戦略検討会における提言」においても、海外の GAP との同等性の確保の重要性が述べられています。農産物輸出が日本の農業振興の戦略の一つとして位置づけられている中、JGAP と GLOBALGAP の同等性認証の取り組みは日本の農業者がグローバルに活躍するための一助になると日本 GAP 協会は考えております。

Peer Review（ピア・レビュー）とは、GLOBALGAP のホームページ上で、JGAP と GLOBALGAP の同等性について公開審議するプロセスです。GLOBALGAP 会員などの関係者や世界の GAP 専門家が参加し、JGAP と GLOBALGAP の基準をインターネット上で比較し、オープンな環境で議論を行います。

Peer Review（ピア・レビュー）後のプロセスも順調に進むことを前提として、当初の予定通り 2012 年 3 月に JGAP と GLOBALGAP の同等性を確立する目標に変更はありません。



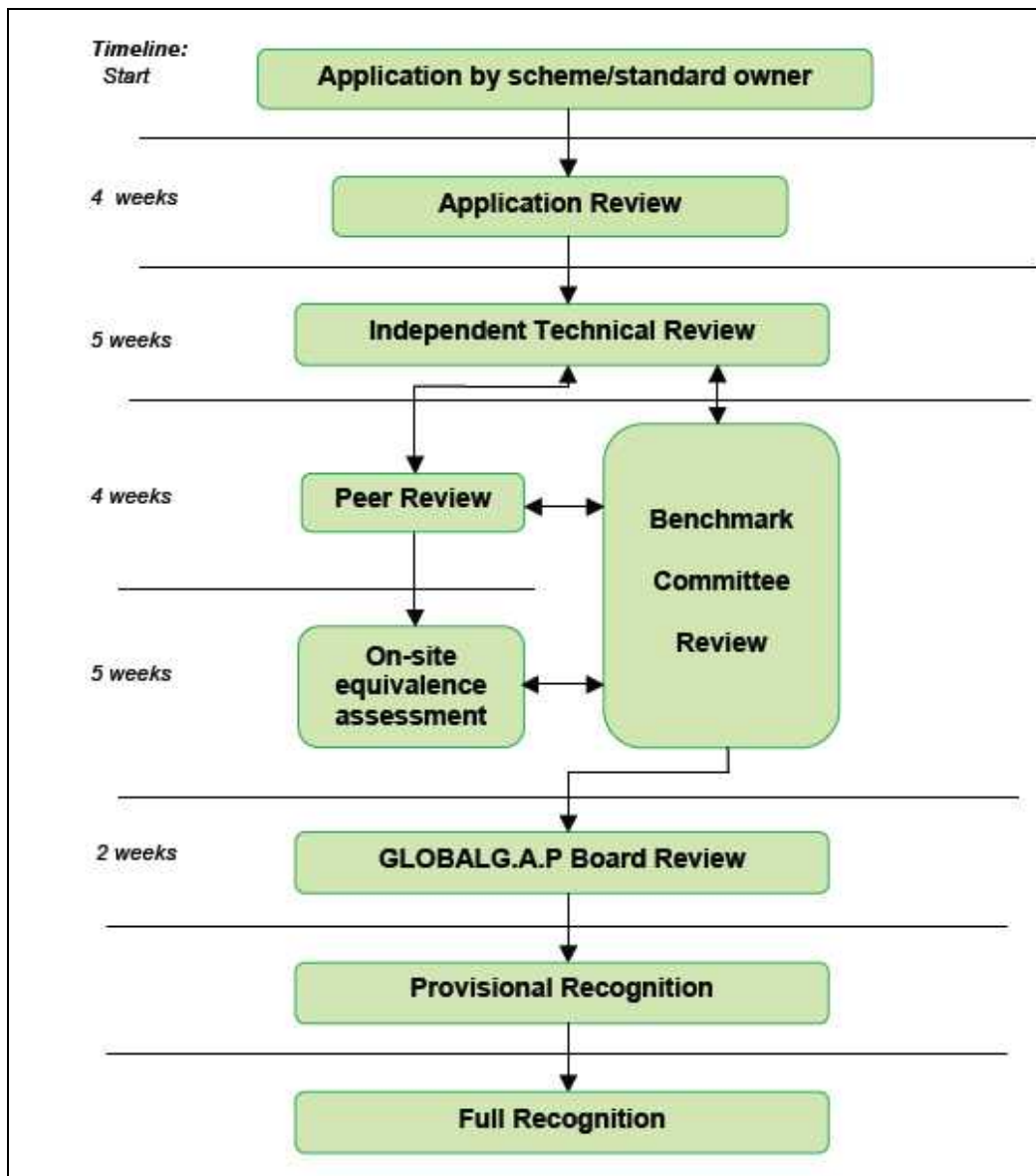
図：Peer Review（ピア・レビュー）を行うための GLOBALGAP の専用ホームページ

NEWS RELEASE

■ 関連プレスリリース

「JGAP が GLOBALGAP の同等性認証の手続きを再スタート」(2011年10月17日)

* 日本 GAP 協会ホームページ (<http://jgap.jp/>) JGAP ニュースに掲載されています。



図：GLOBALGAP 同等性認証のプロセスについて

窓口：日本 GAP 協会 武田 Tel 03-5215-1112 / 090-6177-2514 E-mail: info@jgap.jp

(電話またはメール頂ければ回答致します)

取材を希望

御社名 _____ 部署名 _____ 御名前 _____

住所 _____ 電話番号 _____